

だい きやまとしたぶんかきょうせいかいぎ だい かいがいぎろく ようやく  
第3期大和市多文化共生会議 第5回会議録(要約)

にちじ ねん がつ か にち  
日時: 2013年8月4日(日)11:00~12:00

ばしょ やまと しりつしほや ちゅうがっこうがっこうかいほう しも わ だ さと  
場所: 大和市立渋谷中学校学校開放「下和田の郷」

しゅっせき いいん あらいまさのり いとうひろこ いなぶく こんのまさる みやじまこうじ やまだ ちよん あ  
出席: 委員(新井政則、伊藤裕子、稲福スーザン、紺野勝、宮嶋耕治、山田静娥)  
こうえきざいだんほうじんやまと しこくさいかきょうかい たなかひろこ いしかわかずとも いじょう めい  
/公益財団法人大和市国際化協会(田中弘子、石川和友)以上8名

けっせき いいん いしま いとうもとみ おかざき きくちけんいち こばやし  
欠席: 委員(石間フロルデリサ、伊藤素美、岡崎チャメイン、菊池健一、小林  
ホルヘ、ファン チィ フォン)(敬称略)

こんかい ほうじんエド しゅさい にほんごきょうしつ  
今回はフィールドワークとして、NPO法人Ed.ベンチャー主催の日本語教室にうかがい、  
さいがい かん げんじょう き と おこな  
災害に関する現状について聞き取りを行った。

1 これまで話し合ってきた災害時の外国人支援について  
こんのまさる いいんちよう はな あ さいがいじ がいこくじん しえん  
紺野勝委員長からこれまで話し合ってきた災害時の外国人支援についてまとめてもら  
った。

2 しつぎあうとう  
質疑応答

つぎ じぜん けってい しつもんじこう さいがい かん げんじょう き と  
次に、事前に決定している質問事項のとおり、災害に関する現状について聞き取りをし  
た。(対象者:日本語教室に来ている学習者 9名)

さいがいじ  
災害時のこと

だんたい きょうしつ かんが  
団体/教室/グループで考えていることはありますか?

かいとう  
(回答)

ひがし にほんだいいしんさい じょうほう がくしゅうしゃ つた にほんごきょうしつ さいがい お  
東日本大震災の情報は学習者に伝えた。日本語教室として、災害が起きたときの  
たいおう じぜん かんが き と きかい とら  
対応を事前に考えていることはほとんどない。この聞き取りをいい機会と捉えて、これ  
からの取り組みを考えていきたい。

れんらく  
連絡をとりあうこと

ふだん れんらく  
普段、どのように連絡をとりあっていますか?

かいとう  
(回答)

けいたいでんわ つか かいとう ひと めい れいぞうこ かいとう ひと めい  
「携帯電話を使う」と回答した人が9名。「冷蔵庫にメモ」と回答した人が1名。「スカイプ」  
かいとう ひと めい  
と回答した人が3名。

れんらくほうほう さいがいじ きんきゅうじ つか  
その連絡方法は災害時や緊急時にも使えますか？

かいとう  
(回答)

でんわ つう ば あい つか れんらくしゅだん かんが かいとう  
「電話が通じなかった場合、インターネットを使った連絡手段を考えている」と回答した  
ひと めい  
人が1名。

さいがい とき れんらくしゅだん き  
災害の時の連絡手段をあらかじめ決めていますか？

かいとう  
(回答)

かいとう ひと めい めいかく かいとう ひと めい  
「スカイプ」と回答した人が3名。明確な回答がなかった人が6名。

いけん  
(意見)

ひがしにほんだいしんさい さい でんわ かいせん まった つう かいせん だいじょうぶ  
東日本大震災の際には電話回線は全く通じなかったが、ネット回線は大丈夫だった  
ため、インターネットを使った連絡手段を考えている。

ひなんくんれん  
避難訓練について

さいがい とき ひなんじょ し  
災害の時の避難所を知っていますか？

かいとう  
(回答)

し かいとう ひと めい ばしょ はあく かいとう ひと  
「知っている」と回答した人が8名。「はっきりとした場所は把握していない」と回答した人  
が1名。

いけん  
(意見)

じたく ある ぶん しょうがっこう たいいくかん  
自宅から歩いて10分くらいのところにある小学校の体育館。  
わたし ひなんじょ ちか しょうがっこう しょくば じしん お  
私の避難所も近くにある小学校だが、職場にいるときに地震が起きたらどうするのか、  
よくわからないし、心配している。

だいじょうぶ  
大丈夫です。

しぶや ちゅうがっこう  
渋谷中学校です。

しょう かみわ だしょう かみい だしょう せいかく しょうがっこう なまえ  
(いちよう小？上和田小？)おそらく上飯田小だが、正確な小学校の名前はわからな  
い。でも、避難所の場所は知っている。

さいがい とき こま こと そうだん とき だれ おも う  
災害の時に困った事を相談する時、誰を思い浮かべますか？

かいとう  
(回答)

かぞく こ かいとう ひと たすう  
「家族、子ども」と回答した人が多数。

がいこくじんせんよう ひなんじょ りよう  
外国人専用の避難所があれば、利用しますか？

かいとう  
(回答)

「利用する」と回答した人が9名。そのうち、「あれば利用するが、どちらでもいい」と回答した人が3名。

(理由)

一番の問題は言葉(日本語)。もちろん、普段は日本人と同様に生活しているが、災害時はまた別のものと考えている。  
言葉の支援があれば、日本人と同じでも構わない。

災害ボランティア登録があったら、ボランティア登録はできますか？

(回答)

「登録できる」と回答した人が9名。

そのほか

防災訓練に参加したことがあるか。

(回答)

「ある」と回答した人が5名。(内訳:地区・自治会3名、会社1名、学校1名)

(意見)

参加したことはあるが、いちょう団地の訓練に参加したことはない。

緊急のときの安否確認のために、自分の電話番号やメールアドレスなどをあらかじめ登録しておくことに賛成か、反対か。

(回答)

「条件付きで賛成する」と回答した人が6名。

(意見)

安否確認のためという目的はよくわかるが、外国人の個人情報に他の目的に利用されないかという点に疑問が残る。

災害のときに何が一番必要か。

(母国語で)相談できる場所、窓口がほしい。自分にとって言葉がわからないことが一番困る。